

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 山梨県甲府市
本事業の担当部局名 企画部財政経営室連携共創課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名		県央ネットやまなし 婚活支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)		1,357,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	1,357,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,357,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	0	0		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,357,000	0	0	0	0	1,357,000		
	対象経費支出予定額	1,357,000	0	0	0	0	1,357,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 甲府市の人口は減少の一途をたどり、令和2年国勢調査では189,591人と平成27年度の193,125人と比較して3,534人の減少となっている。また、出生数についても人口動態統計では令和2年1,267人、平成27年度1,449人と182人減少し、本市にとって人口減少の大きな要因となっており、対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 「県央ネットやまなし」(甲府市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、北杜市、山梨市、甲州市、中央市、昭和町、市川三郷町、富士川町の12市町で構成)の結婚支援の取組として、若者が希望する結婚を後押しするための出会いや交流の場を創出する。							
1	番号	項目	内容						
		「県央ネットやまなし」結婚支援に係る協議の場について	「県央ネットやまなし」における取組をより効果的に行うための情報共有・意見交換の場として開催する。 ①やまなし県央連携中枢都市圏推進協議会 ・協議会の構成員 甲府市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、北杜市、山梨市、甲州市、中央市、昭和町、市川三郷町及び富士川町の首長 ・協議内容 「県央ネットやまなし」の連携事業について ・開催時期 年2回開催予定(令和6年度は10月、2月の計2回開催) ②県央ネットやまなし 結婚支援分科会 ・協議会の構成員 甲府市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、北杜市、山梨市、甲州市、中央市、昭和町、市川三郷町及び富士川町の結婚支援担当者 ・協議内容 ○構成自治体での結婚支援の取組について情報共有 ○「県央ネットやまなし」の結婚支援事業について ・開催時期(予定) 年3回開催予定(令和6年度は5月、7月、1月の計3回開催)						

個別事業の内容	2	交流イベントの開催 気軽な男女の出会いや交流の場を創出するため、委託により次のとおり交流イベントを開催する。 また、イベントの開催にあたっては、結婚支援分科会において、①イベントの企画・立案、②圏域住民への周知、③当日の運営体制についての協議や役割分担を相互に担うなど、より効果的なイベントとなるよう、構成自治体間での連携を密にしていく。 ○交流イベント ・定員 30名（男女各15名） ・内容 若者が気軽に参加できるよう、「婚活」ではなく「交流」の場を創出するため、圏域内のレストラン等を会場に、スイーツなどを楽しみながら交流してもらう。 ・対象 圏域に在住・在勤する20代の男女 ・周知・広報について 県央ネットやまなしポータルサイトやSNS等で情報発信する。				
	3	大規模婚活イベントの開催 結婚を望む男女の出会いの場を創出するため、委託により次のとおり大規模婚活イベントを開催する。 また、イベントの開催にあたっては、結婚支援分科会において、①イベントの企画・立案、②圏域住民への周知、③当日の運営体制についての協議や役割分担を相互に担うなど、より効果的なイベントとなるよう、構成自治体間での連携を密にしていく。 ○大規模婚活イベント ・定員 100名（男女各50名） ・内容 圏域内のホテルや結婚式場等を会場とし、簡単なゲームやスイーツビュッフェ等を楽しみながらマッチング（カップリング）イベントを開催する。 ・対象 圏域に在住・在勤する20～40代までの男女 ・周知・広報について 県央ネットやまなしポータルサイトやSNS等で情報発信するほか、委託先事業者には会員登録のある方等に向けて周知してもらう。				
	＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通		KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
		「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「出生数」	人	1,375（R7年度）	1,143（R4年度）	
		「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「子育て世代包括支援センター相談指導数」	件	5,100(R7年度)	4,035（R5年度）	
参考指標 ※全事業共通		項目	単位	直近の実績値(時点)		
		合計特殊出生率		1.34（R4年度）		
		婚姻件数	件	822（R4年）		
		婚姻率		4.5（R4年）		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標		KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
		番号	項目			
		(アウトプット)				
		①	交流イベントの参加者数	人	30（R7年度）	---
		②	大規模婚活イベントの参加者数	人	100（R7年度）	---
		③				
		④				
		⑤				
		(アウトカム)				
		①	交付金事業に対する事業対象者（住民等）の満足度（該当事業に限る。）	%	70（R7年度）	---
		②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	70（R7年度）	---
		③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	70（R7年度）	---
		④	大規模婚活イベントにおけるマッチング数	組	20（R7年度）	---
		⑤				
		⑥				
		⑦				
		⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 山梨県甲府市
本事業の担当部局名 企画部財政経営室連携共創課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		県央ネットやまなし ライフデザインセミナー				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和7年度
総事業費(A)(円)		150,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 150,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		150,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	150,000	0	0	0	0	150,000
	対象経費支出予定額	150,000	0	0	0	0	150,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 甲府市の人口は減少の一途をたどり、令和2年国勢調査では189,591人と平成27年度の193,125人と比較して3,534人の減少となっている。また、出生数についても人口動態統計では令和2年1,267人、平成27年度1,449人と182人減少し、本市にとって人口減少の大きな要因となっており、対策を講じる必要がある。					
		＜本個別事業の位置付け＞ 「県央ネットやまなし」(韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、北杜市、山梨市、甲州市、中央市、昭和町、市川三郷町、富士川町の12市町で構成)の結婚支援の取組として、結婚に対する多様な価値観を尊重しつつ、若者が結婚・子育てなど自らの人生設計(ライフデザイン)について考える機会を提供する。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	ライフデザインセミナーの開催	若い世代に、結婚、妊娠・出産、子育て等の様々なライフイベントについて考える機会を提供するため、委託により次のとおりライフデザインセミナーを開催する。 ○ライフデザインセミナー ・定員 100名 ・内容 圏域内の学生が多く集まる場所(山梨県立図書館等)を会場とし、公募型のライフデザインセミナーを開催する。 ・対象 圏域に在住・在学する高校生または大学生等 ・周知・広報について 県央ネットやまなしポータルサイトやSNS等で情報発信するほか、圏域内の高校や大学へ周知を依頼する。				
		＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「出生数」		人	1,375 (R7年度)	1,143 (R4年度)
	「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「子育て世代包括支援センター相談指導数」		件	5,100 (R7年度)	4,035 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.34 (R4年度)	
	婚姻件数		件	822 (R4年)	
	婚姻率			4.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ライフデザインセミナーの参加者数	人	100 (R7年度)	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 山梨県甲府市
本事業の担当部局名 産業部農林振興室就農支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1_1_3 出合いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		県央ネットやまなし 農業体験婚活ツアー				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		交付決定日		～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)		1,892,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	1,892,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,760,300					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	1,892,000	0	0	0	0	1,892,000
	対象経費支出予定額	1,760,300	0	0	0	0	1,760,300
	対象外経費支出予定額	131,700	0	0	0	0	131,700
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 甲府市の人口は減少の一途をたどり、令和2年国勢調査では189,591人と平成27年度の193,125人と比較して3,534人の減少となっている。また、出生数についても人口動態統計では令和2年1,267人、平成27年度1,449人と182人減少し、本市にとって人口減少の大きな要因となっており、対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 「県央ネットやまなし」(甲府市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、北杜市、山梨市、甲州市、中央市、昭和町、市川三郷町、富士川町で構成する連携中枢都市圏)では、人口減少・少子高齢社会にあっても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持し、圏域全体の発展を目指して、各種連携事業を展開している。 本個別事業は、連携事業の一環として、圏域内の男性農業者の結婚の後押しや新規就農者確保のため、農業や移住に関心のある女性とのマッチングを促進し、圏域農業の強化はもとより、少子化対策に資するものである。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	農業体験婚活ツアーの開催	圏域内の男性農業者と農業に興味のある女性を対象に、農業体験を中心とした婚活ツアーを開催する。 ○農業体験婚活ツアー ・定員 30名(男女各15名) ・内容 圏域内の交流施設や農業体験受入れ施設のほか観光施設において、トークタイムや共同作業など行うマッチングイベントを開催する。 ・対象 男性:圏域内で農業に従事する(従事予定含む)20歳から45歳までの独身者。 女性:20歳から45歳までの農業や移住に興味のある首都圏及び近隣県等の独身者。 ・周知・広報について 男性については、県央ネットやまなし構成市町から圏域内へ周知及び声掛けを行う。 女性については、委託業者による募集とともに、県央ネットやまなしポータルサイトや各市町のHP等の情報発信ツールによる周知を行う。				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・一般的な婚活イベントではなく、就農者の確保や移住も見据えた事業であることがマッチングに影響していると考えられるため、参加者(特に県外から参加する女性)に農業や圏域の魅力が伝わるツアー構成とともに男性向け事前セミナーの充実により、マッチング数の増を図る。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「出生数」		人	1,375 (R7年度)	1,143 (R4年度)
	「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「子育て世代包括支援センター相談指導数」		件	5,100 (R7年度)	4,035 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.34 (R4年度)	
	婚姻件数		件	822 (R4年)	
	婚姻率			4.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	農業体験婚活ツアーの参加者数	人	30 (R7年度)	21 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	90 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	50 (R6年度)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	④	農業体験婚活ツアーにおけるマッチング数	組	6 (R7年度)	4 (R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 山梨県甲府市
本事業の担当部局名 子ども未来部子ども未来総室子ども応援課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成					
個別事業名		甲府市子ども応援プラットフォーム事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		交付決定日		～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和3年度
総事業費(A)(円)		137,160		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	137,160
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		137,160					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	36,460	7,200
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	36,460	7,200
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	93,500	0	0	0	0	137,160
	対象経費支出予定額	93,500	0	0	0	0	137,160
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 甲府市の人口は減少の一途をたどり、令和2年国勢調査では189,591人と平成27年度の193,125人と比較して3,534人の減少となっている。また、出生数についても人口動態統計では令和2年1,267人、平成27年度1,449人と182人減少し、本市にとって人口減少の大きな要因となっており、対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 令和2年3月に制定した「甲府市子ども未来応援条例」では、子どもに関わる全ての大人が連携・協働することにより、子どもの育ちを支える取組を推進し、未来を担っていく子どもの成長を応援する社会の実現を図ることを目的としている。この条例に賛同する個人・団体等に「甲府市子ども応援プラットフォーム」へ登録いただき、子どもたちへの活動内容の情報発信や団体相互の連携の活性化を図ることにより、地域全体で結婚・子育てを応援する気運の醸成に努めている。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	子ども応援会議及び分野別分科会の開催	子ども応援プラットフォーム登録団体等が参画する子ども応援会議や分野別分科会を通じて、子どもを取り巻く課題や子どもの育ちに関する取組の情報交換を行い、甲府市や登録団体等が個別に実施するイベント等へ反映させることで子育てに温かい社会づくり・気運醸成に取り組んでいく。				
	2	子ども応援プラットフォームPRリーフレットの作成・配布	子ども応援プラットフォーム登録団体等が地域で行っている活動を情報発信するリーフレットを作成し、子育て世帯や子どもが集まる施設等で配布を中心に市公式ホームページでの周知を行うことで、登録団体等と子どもや子育て世帯とのマッチングの促進とプラットフォームの拡大を図る。また、官民一体となった子育てに温かい社会づくりへの取組を本事業を通じて知っていただき、少子化対策へとつなげていく。				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						
・子どもの成長を応援する社会の実現を図るため、「甲府市子ども未来応援条例」の主旨を理解していただいた上で、プラットフォームへの登録をお願いし、団体件数の増加に努めている。							
・地域全体で結婚・子育てを応援する気運を醸成するため、「甲府市子ども応援プラットフォーム」のPRリーフレットを作成し、登録団体の活動を分かりやすく伝えるよう毎年更新を行っている。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「出生数」		人	1,375 (R7年度)	1,143 (R4年度)
	「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「子育て世代包括支援センター相談指導数」		件	5,100 (R7年度)	4,035 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.34 (R4年度)	
	婚姻件数		件	822 (R4年)	
	婚姻率			4.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	会議等の開催数	回	8 (R7年度)	4 (R6年度)
	②	子ども応援団体等の登録件数	件	50 (R7年度)	40 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 山梨県甲府市
本事業の担当部局名 企画部財政経営室連携共創課

事業メニュー	結婚新生活支援事業					
区分	都道府県主導型市町村連携コース					
関連事業メニュー	4.2 結婚新生活支援事業(都道府県主導型市町村連携コース)					
個別事業名	甲府市結婚新生活支援事業			新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和4年度	
総事業費(A)(円)	35,749,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	35,749,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	35,749,000					
費用内訳 (円)	個別事業の内容のとおり					
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 甲府市の人口は減少の一途をたどり、令和2年国勢調査では189,591人と平成27年度の193,125人と比較して3,534人の減少となっている。また、出生数についても人口動態統計では令和2年1,267人、平成27年度1,449人と182人減少し、本市にとって人口減少の大きな要因となっており、対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 結婚に向けた経済的な課題解決のサポートを行い、結婚を希望する若者を後押しすることにより、結婚数の増加を図ることで、出生数の増加につなげる。					

個別事業の内容

1. 概要

【対象費用】

☐ 住宅取得費用

☐ 住宅リフォーム費用

☐ 住宅賃借費用

☐ 引越費用

【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載

所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満
	自治体独自基準	
年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯
	自治体独自基準	
【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載		
29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円
	自治体独自基準	
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円
	自治体独自基準	

2. 申請見込

①新規世帯見込

帯見込	77		世帯
上記のうち	ともに29歳以下	49	世帯
	その他	28	世帯

②継続補助世帯見込

(継続補助規定の有無)

30	世帯
有	

【世帯数積算根拠】

申請見込については、令和5年度の当事業における支給実績を引用。

(参考)

【令和6年度申請状況】

申請世帯数見込	110	世帯
～12月(実績)	45	世帯
1月～3月(見込)	65	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	49	世帯	×	600,000	円	=	29,400,000	円
(その他)	28	世帯	×	300,000	円	=	8,400,000	円
				(継続補助)			8,097,000	円
				合計			45,897,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

令和5年度から令和6年度への継続補助が約10,000千円のため、それを考慮すれば令和5年度実績と同程度の金額になることが予想されるため。

3. 広報の実施予定

市ホームページ及びSNS等で制度を周知するほか、チラシ等を作成し、本庁舎及び各出張所等において配布する。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「出生数」		人	1,375 (R7年度)	1,143 (R4年度)
	「第二期甲府市総合戦略」の基本目標3「甲府で希望を叶える総合的な子育て・子育て支援と良好な教育環境の充実」における数値目標「子育て世代包括支援センター相談指導数」		件	5,100 (R7年度)	4,035 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.34 (R4年度)	
	婚姻件数		件	822 (R4年)	
	婚姻率			4.5 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (R7年度)	91 (R5年度実績)
	(アウトカム)				
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	60 (R7年度)	52 (R5年度実績)
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に支援されていると感じた世帯の割合」	%	80 (R7年度)	75 (R5年度実績)